

平成 21 年 12 月 8 日

各 位

会 社 名 セーラー広告株式会社
 代表者名 代表取締役社長 植村 貴好
 (J A S D A Q ・ コード 2156)
 問合せ先 取締役総務本部長 岩本 克美
 電話 087-825-1156

平成 22 年 3 月期連結業績予想の修正および役員報酬の減額について

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 3 月期連結累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想について、平成 21 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、役員報酬の減額を決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 平成 22 年 3 月期連結業績予想の修正について

(1) 平成 22 年 3 月期連結累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	10,460	192	211	100	16.97
今回予想 (B)	9,600	△21	5	△129	△22.06
増減額 (B-A)	△860	△213	△206	△229	—
増減率 (%)	△8.2	—	△97.6	—	—
前期実績 (参考) (平成 21 年 3 月期)	9,661	82	110	24	4.03

(2) 修正の理由

当社グループ主力事業である広告業におきまして、主要広告主のひとつである株式会社穴吹工務店が平成 21 年 11 月 24 日付で東京地方裁判所に会社更生手続開始の申し立てを行ったことに伴い、同社からの広告受注量の減少が平成 22 年 3 月期第 3 四半期以降見込まれると同時に、地方経済の景気低迷による広告主の慎重な広告出稿姿勢から、同第 3 四半期に見込んでいた年末年始商戦に連動した広告受注量が予想以上に減少している状況を勘案し、売上高は 9,600 百万円（計画比 8.2%減）となる見込みです。

また、後述の役員報酬減額による人件費の減少がありますが、株式会社穴吹工務店の会社更生手続開始に伴う貸倒引当金 78 百万円の計上によって販売費及び一般管理費が増加するため、21 百万円の営業損失、5 百万円の経常利益となる見込みです。さらに、特別損失として株式会社穴吹工務店株式に係る投資有価証券評価損 109 百万円の計上を見込み、当期は 129 百万円の当期純損失となる見込みです。

2. 役員報酬の減額について

当社は、本日公表の「債権の取立不能又は取立遅延のおそれ、および特別損失の発生に関するお知らせ（追加報告）」の内容、並びに前述の平成 22 年 3 月期における連結業績予想修正に至った結果を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、以下のとおり取締役報酬の減額を決定いたしました。

なお、監査役からも、監査役報酬の減額について監査役会において決定した旨の報告がありましたので、併せてお知らせいたします。

(1) 取締役および監査役報酬の減額の内容

代表取締役社長	報酬月額の 15%を減額
専務取締役	報酬月額の 12%を減額
取締役	報酬月額の 10%を減額
監査役	報酬月額の 5%を減額

(2) 対象期間

平成 21 年 12 月から平成 22 年 5 月まで

以上